1892年3月11日第3種郵便物認可 ©朝日新聞社 2016年 46818号(日刊)
第3種郵便物認可 朝日新聞 2016年(平成28年)9月20日 火曜日 14版 D

朝日新聞

本日は特別紙面でお届けします。通常紙面は2枚目からになります。

天声人語 特別版

1964年ごろ東京に暮らした元少年たちから同じ思い出話を聞く。「五輪期間中は立ち小便禁止」。訪日客の目を意識した指導である。街を挙げ、国を挙げて背伸びした時代の様子がわかる▼思えば64年は日本の背丈が一気に伸びたと感じさせる年だった。春にはOECD（経済協力開発機構）に加盟し、先進国入りを果たす。秋に五輪を迎えると「先進国らしく盛大に」。政財界はもちろん一般市民も同じ気分に包まれた▼あれから半世紀。五輪が国の「背の高さ」の証として国内の各層に歓迎される時代は去った。ミュンヘン、ハンブルクなどは招致に背を向けた。費用負担が重すぎるからだ▼ボストンで反対運動を率いた男性の一言が忘れがたい。「ここまで肥大化すると財力のあるアジアの国々しか立候補できない」。なるほど今後の開催地は、冬・韓国平昌、夏・東京、冬・北京、2年おきに韓日中である▼「オリンピックで何百億円無駄に使ってんだよ」。今年2月、母校を慌てさせた匿名ブログ「保育園落ちた」の一節を思い出す。競技場やエンブレムの迷走に憤りが広がった。「背伸びしてでも盛大に」という気分は市民の胸にはもうない▼リオでは今後、施設の解体が始まる。ハンドボール会場は解体されて四つの学校の建築資材に回るそうだ。そんな節約や再利用も2020年東京大会の見せ場である。競技は「速く高く強く」。運営は「安く無駄なくシンプルに」。準備の時である。

2016・9・20

Kohei Uchimura 内村航平
age:27 TOKYO2020〉31
リオ五輪 体操男子団体 金メダル
ロンドン、リオ五輪 体操男子個人総合 金メダル
「（東京五輪は）生まれ育った国で開催される。絶対に目指さなきゃいけないし、出場したい」

Shohei Ono 大野将平
age:24 TOKYO2020〉28
リオ五輪 柔道男子73キロ級 金メダル
2015年 世界選手権73キロ級 優勝
「金メダリストとしてふさわしい人間になりたい。最高かつ最強の選手に」

Ayaka Takahashi 高橋礼華
age:26 TOKYO2020〉30
リオ五輪 バドミントン女子ダブルス 金メダル
2016年 全英オープン 女子ダブルス 優勝
「年は年だけど、東京には出たい」

Misaki Matsutomo 松友美佐紀
age:24 TOKYO2020〉28
リオ五輪 バドミントン女子ダブルス 金メダル
2016年 全英オープン 女子ダブルス 優勝
「五輪の決勝でも、もっといろいろ出来た部分があった。満足していない。もっと強くなりたい」

Kaori Icho 伊調馨
age:32 TOKYO2020〉36
リオ五輪 レスリング女子58キロ級 金メダル
（女子個人種目では、史上初の4連覇）
2016年1月まで公式戦189連勝（不戦敗を除く）
「私のレスリングが楽しみ、と言ってくださる方々がいて、ここまで来られた」

Keiichi Kimura 木村敬一
age:25 TOKYO2020〉29
リオパラ 競泳男子（視覚障害） 100メートルバタフライ 銀メダル
50メートル自由形 銀メダル
100メートル平泳ぎ 銀メダル
100メートル自由形 銀メダル
「（金を取れなかった）この悔いは死ぬまで残ると思う」

Kenzo Shirai 白井健三
age:19 TOKYO2020〉23
リオ五輪 体操男子団体 金メダル
体操男子種目別跳馬 銅メダル
「10代でも五輪に出て勝負できると示せて、東京に向けていい弾みになった」

Yoshihide Kiryu 桐生祥秀
age:20 TOKYO2020〉24
リオ五輪 陸上男子400メートルリレー 銀メダル
100メートル 10秒01 自己ベスト（日本歴代2位）
「2020年は24歳。強さ、速さがある選手に成長したい」

Mima Ito 伊藤美誠
age:15 TOKYO2020〉19
リオ五輪 卓球女子団体 銅メダル
2016年 世界選手権 女子団体 準優勝
「東京五輪は個人戦と団体戦でしっかり金メダルを取りたい」

Kosuke Hagino 萩野公介
age:21 TOKYO2020〉25
リオ五輪 競泳男子 400メートル個人メドレー 金メダル
200メートル個人メドレー 銀メダル
800メートルリレー 銅メダル
「もっと強くなって、いいレースをしたい」

Yui Kamiji 上地結衣
age:22 TOKYO2020〉26
リオパラ 車いすテニス女子シングルス 銅メダル
ダブルス 全豪、ウィンブルドン3連覇、全仏2度、全米1度優勝
シングルス 全仏、全米各1度優勝
「方向性は間違っていない。精度を上げて金メダルを取りたい」

Sae Tsuji 辻沙絵
age:21 TOKYO2020〉25
リオパラ 陸上女子400メートル（切断など） 銅メダル
2015年 世界選手権 100メートル（切断など） 6位
「メダルを取ったらもっといい色のメダルが欲しくなった」

年齢は開会式日を基準。五輪開会式はリオ8月5日、東京7月24日、パラ開会式はリオ9月7日、東京8月25日 グラフィック・米沢章憲

東京五輪　私の人生が変わる

2020年大会の追加競技 意気込む若者たちがいる

東京五輪では、3種目の総合成績で競うスポーツクライミング。その中でも日本が男女ともに世界一の選手層の厚さを誇るのが「ボルダリング」だ。今季の女子ワールドカップ（W杯）で年間総合9位に輝いた地元・東京育ちの野中生萌（ふぶき）（19）＝TOKAMiau＝の成長が著しい。

「日本のクライミング界を引っ張っていければいい」。8月末、日本代表強化合宿で踏んだ言葉に、4年後への自覚がにじみ出ていた。毛先を金色つぼく染めた髪を束ね、耳と首元で光る装飾の華やかさとともに、突起（ホールド）をつかむ腕や背筋のたくましさが目を引いた。

3姉妹の末っ子として5月に生まれた。「生萌」の名は葉もえる季節から、父親が登山の練習で通ったジムでクライミング

スポーツクライミング
伸びゆく 世界の頂へ
野中生萌（ふぶき）（19）

Tシャツにカラージーンズにスニーカー。ラップ調の音楽がかかったスケートボード場で滑る池田大奏（だいすけ）の練習着は、いつもラフだ。休憩に飲むのはコーラ。「すっとですね。好きなので」。日本スケートボード協会（ASA）の全国ランキングで今季のトップを走る16歳の高校1年生だ。

3歳でスノーボードを始め、スケートボードはその後。「だから興味があるのは冬季五輪だった。2014年ソチ五輪のハーフパイプで銀に輝いた平野歩夢（あゆむ）さんの成長が著しい。一緒にスケートボードをしたい仲。『友達がメダルを取って変な感じだった』と。うらやましかった」。池田はその頃、スケートボードで海外の大会に挑戦するようになっていた。

スケートボード
飛ぶ 格好よく 美しく
池田大奏（だいすけ）（16）

サーフィン日本代表「波乗りジャパン」の女子のエース23歳の大村奈央さん。身長153センチ。世界の女子選手は170センチ台がざらのなか、小柄な体からは想像もつかない豪快な水しぶきをあげ、技を繰り出す。

サーフボードに初めて乗ったのは小5で、家族旅行先のハワイで挑戦した。「1回目で乗れたというから肌に合ってたのだろう。『モーター』もついていないのに、岸にぐんぐん進む感じが不思議で……。ハワイの空気、景色をいつも覚えている」

やがて、自宅から自転車で通える湘南海岸が練習場に。16歳で初めて出場したアマチュア大会でさっそく敢闘賞を獲得。中学に入るとジュニアの日本代表に選ばれた。負けず嫌いの彼女に乗れないと悔しい。小中高校時代は毎日、通学前と放課後、海にでた。

中学生で国際サーフィン連盟から活動資金の援助を受ける審査の際、「サーフィンを五輪種目にしたい。日本でもサーフィン人気を底から上げたい」と論文を書いた。それが「母国開催」という形で実現することに。「自分が選手としてやっている間に夢が現実になってこうなった」。高校卒業後に世界を転戦し始め、世界選手権では5位に2度、食い込んでいる。五輪はその実力を示す舞台になる。

「同じ波は来ない。だから対応して、技を決めるのが楽しみ。サーフィンの魅力を伝えるため、五輪は最適だと思う」。日本だに、サーフィン人気のうねりを起こしたい意気込む。

（館田英二、写真提供杉本恭弘）

サーフィン
同じ波は 来ないから
大村奈央（23）

笑顔は空手者をまとうと武道家の顔になる。清水希容（きよハウス、22歳、日本が誇る女子形の世界王者は、4年後も金メダルの有力候補の呼び声が高い。「空手の発祥国である日本人しか出来ない演武で、表彰台の一番高い所に行きたい」

この夏は母晩、リオ五輪の魅力に酔いしれた。形と似ている採点競技の体操は印象深い。「内村航平選手の個人総合2連覇には体が震えた」。跳馬で銅メダルの白井健三選手が「左足、5センチ曲がってたら4位だったな」とつぶやいたツイッターの言葉に「ちょっとした努力が結果を変えるんだ」と知った。

国際大会では東大阪大敬愛高3年で出場した2011年の世界ジュニア選手権、14年の世界選手権や江川アジア大会など、過去に出場した全大会で優勝。国内でも12年の全日本選手権で敗れて以降、負けを知らない。

「それでも五輪選手にはなれないと感じる。『五輪選手は極限まで技術を追い求める』と。私の努力なんてまだ、まだ」

小学校3年から始めた空手の組手の経験がない。だが、4年後を目指す中で挑戦しようと思っている。「組手の力の使い方は、形にとっても必要だと思う。今まで違う視点で、より技術を磨いていきたい」

「五輪は、負けた選手を含めて様々な物語があり、こんなにもたくさんの人の心を動かせる。やっぱりすごい」。29歳で迎える東京五輪で、名前に込められた願いをかなえたい。

（伊木緑、写真提供北村崇）

空手
演武の女王 強くなる
清水希容（きよよう）（22）

群馬県高崎市で4日にあったジャパンカップ決勝。藤田優（ゆう）（25）＝太陽誘電＝がこの大会で初めて先発に立った。相手は予選で敗れた米国。テンポの良い投球がチームを勢いづけ、一回で5点をリード。自らも三回に二塁打を放ち、日本の6大会ぶりの優勝に貢献した。

所属チームではエース兼4番打者。日本代表でも、投げながら打席にも立つ「二刀流」だ。「打たれても自分で取り返せる」。でも、どちらかを選ぶなら迷わず投げた。「勝敗の8割を握っているから。プレッシャーは大きいけれど、魅力的」。金メダルに沸いた北京五輪時は投賀女子高3年、高校総体などを制していたが、五輪は「ようやくに遠い」とひとごとのように感じた。でも、五輪競技でなくなったソフトボールは人気が低迷。だからこそ、「東京五輪に出てソフトボールの魅力を伝えたい」と思うようになった。

日本のエース上野由岐子（ゆきこ）（34）を欠いた7月の世界選手権では、決勝トーナメントの4試合すべてで登板。次代のエースの名前の由来は「日本を背負うくらいになるように」。29歳で迎える東京五輪で、名前に込められた願いをかなえたい。

（伊木緑、写真提供北村崇）

ソフトボール
次代の柱 二刀流
藤田優（ゆう）（25）

19歳になったオコエ瑠偉（るい）。楽天は少し大人になった。4年後への思いを問うと、「そんな先まで考えてないと言い切った。

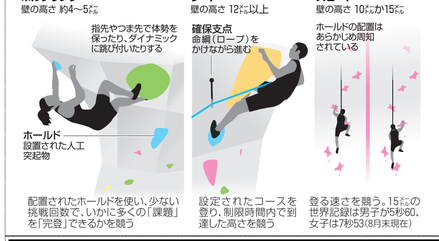
ナイジェリア人の父と日本人の母の間に生まれた。昨夏の甲子園では1番中堅手として東京・関東一高を4強に導き、その高い身体能力は突知として脚光を浴びるようになった。18歳以下（U18）日本代表に選ばれると中心選手で活躍し、評価が急上昇。秋のドラフトでは1位で入団した。

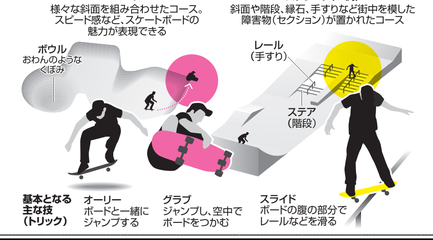
味の桃仁花（ちにか）（東京・明星学園高3年）も、バスケットボールの年代別の日本代表選手だ。東京五輪を問われると、「桃仁花と一緒に出たいと答えてきた。だが、今は違う。プロの世界でもまれ、自分の実力不足を思い知らされた。守備と走塁で非凡さを示したが、東京の出場51試合で打率は1割8分5厘、塁にふち当たっている。

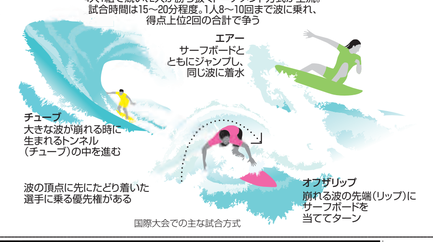
世界のトップ選手が集まる五輪を、身近に感じることはできなかった。「目の前のことをするだけ。とにかうまくなりたい」。2軍で汗を流したこの夏、本塁打が増えた。最大の武器は、類を見ない右肩上がりの成長曲線。今はただ、眠けしがるだけだ。その先に夢のオリンピック選手がある。

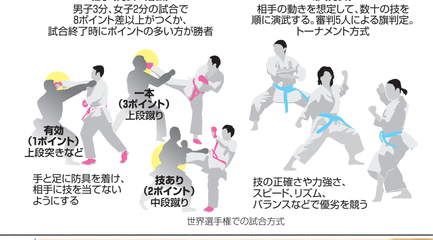
（小俣勇貴、写真提供北村崇）

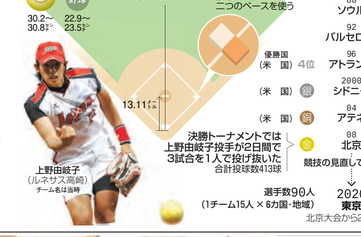
野球
夢へ まず汗流す
オコエ瑠偉（るい）（19）











国際パラリンピック委員会とWOWOWの共同プロジェクト

リオを揺るがす世界最強の8人　彼らが放つのは――「これが自分だ！」という輝き

すべての番組、全部楽しめて月々2,300円！
（税込2,484円）※加入料はかかりません。
オンデマンドでも配信
※有料放送契約を継続し、月額視聴料をお支払いいただいている方がご利用できます。※通信費はお客様のご負担となります。※ご利用になれない機種・端末もございます。
ネット加入なら e割 でお得！
24時間受付中
WOWOW 検索
WOWOWカスタマーセンター
0120-797-099 午前9:00〜深夜9:00 年中無休・通話無料
ケーブルテレビ、スカパー！、ひかりTVでもWOWOWをご覧いただけます。

× WOWOW パラリンピック・ドキュメンタリーシリーズ
25th ANNIVERSARY
WHO I AM
10/22（土）スタート！ 毎週土曜 夜9:00
2016年 全8回 第1回無料放送
東京パラリンピック大会が開催される2020年まで5年間にわたり、
世界最高峰のパラアスリートたちに迫るスポーツドキュメンタリーシリーズがスタート。
各選手の紹介動画（5分）を今すぐチェック
http://wowow.bs/whoiamvideo
WOWOW BS9

MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

ひとつ上の自分へ。

どんな時にも、どんなことでも、ひとつ上の自分をめざしつづける。
そうすれば、いつかきっと、いちばんの自分になれると思うから。

三菱電機は、東京2020オリンピック・パラリンピックとその先の社会に
エレベーター、エスカレーター、ムービングウォークで貢献します。

TOKYO 2020　MITSUBISHI ELECTRIC　TOKYO 2020 PARALYMPIC GAMES
東京2020オフィシャルパートナー（エレベーター・エスカレーター・ムービングウォーク）

三菱電機株式会社